

# 人心を束ね組織を元気にする 370 名全社員 TRIZ ～ 2 度の大ワークショップへの挑戦 ～

(株)パナソニックシステムネットワークス開発研究所

宮西克也

## 概要

皆さんは何の目的でTRIZを活用しているだろうか？ 設計上の課題に直面した技術者の課題解決？ それとも戦略的な知財開発？ そしてその議論に関わるメンバ規模はいかほどであろうか。

我々の社は、2008年の会社設立20周年を機に経営統合で国内3地域会社（仙台・金沢・浜松）を1社化し新たなスタートを切った。そして2018年には会社設立30周年を迎えるに至った。

我々は、その節目である2008年と2018年の2回、TRIZ思考の新しい可能性にチャレンジして成功を収めた。それは「全社員が入り交じる、アイデア出しを主眼としないTRIZ」である。

具体的には、全社員が一堂に集まってワイガヤ議論で入り交じることでの組織活性化・意志結集を狙った大規模なワークショップを企画し、実施した。これは次の特徴をもつ。

- (1) 結果（アイデア）よりも、プロセス（衆知を結集させワイガヤで入り交じる）が主目的。
- (2) 370名の全社員が一堂に集う。（会社設立/周年記念の公式行事として強制参加）  
勤務地域・職種/職制・年齢・スキルをシャッフルした12名程度の混成チームを形成する。  
（人事や経理など間接部門のメンバも、新入社員も部課長も、仙台・金沢・浜松メンバも）
- (3) 参加者の多くは創造技法未経験者（特に2008年）。
- (4) 3時間程度でグループ毎の成果を模造紙にまとめる。（進行説明や創造技法レクチャも含む）
- (5) 2018年では、そのテーマ設定・プロセスを大きく変えて難易度を上げて再挑戦。

今回はその2度にわたる大ワークショップの内容、具体的な取組みプロセスとその意義・効果について述べる。

## 内容説明



季節はずれの 仙台・大七タ大会 企画概略(案)  
～ PMCRD 20周年記念 ワークショップ ～  
～ 全社員入り交じり 会社の未来・技術者の明日を語り合う 370名の大プレスト ～

10年後、  
あなたはPMCRD社長です！

① 世界を代表する開発・研究拠点として名を馳せています。  
② 社員は、拠点や国の境を越え、みな活き活きと働いています。

ひとや組織・働き方  
技術・我々のお役立ち  
はどんな姿ですか？

自由に発想を膨らませてください。

2008年実施



30周年ワークショップ趣意書

大目的 3拠点入り交じりでワイガヤ議論！  
夢のあるユニークなアイデア議論でワイワイ盛り上がろう

W/S 内容 お客様の未来と一緒に考えよう！  
～ PSNRDならではの「お困りごと解決」提案～

アプローチ テーブル毎に、「実在のお客様ブランド名」を仮想設定  
15ブランド × 2テーブルずつ ライバルテーブルに負けるな！

顧客名 お客様目線  
お客様の10年後課題予測  
社会課題・未来予測KW

PSNRD立場  
お困りごと  
（ご要望）  
相談 → 課題・要望 × コア技術  
コア技術を駆使し協働解決

① お客様になりきって、未来の課題を考えよう  
② コア技術を駆使して、PSNRDらしい解決策を協働で磨きあげよう

PSNRD30周年 Workshop

2018年実施